

財政責任条例（横浜市将来にわたる責任ある財政運営の推進に関する条例）

～施策の推進と財政の健全性の維持との両立を図り、将来にわたる責任ある財政運営を推進する～



市長と議会の両方が、基本原則や責務を共有しながら、将来にわたる責任ある財政運営を進めていくことを目的に定められました。

具体的には、市長が財政目標を設定すると共に、目標の進捗状況を議会へ報告することで、必要な施策の推進と財政の健全性の維持との両立に向けて、取り組んでいきます。

（平成26年6月、議員提案により制定）

